

学会告知板

第28回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成のご案内

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 (Japanese Retinitis Pigmentosa Society, JRPS) では、網膜色素変性とその類縁疾患の治療法開発のための研究に対し助成を行っております。第28回の応募要項は以下のとおりです。

対 象 ●網膜色素変性、網脈絡膜変性、ロービジョンに関する研究を行う研究者、または診療、教育、研究機関

研究期間 ●2024年4月から2025年3月までに完結見込みの研究

助成金額 ●200万円1名、100万円1名、100万円1名(ライオンズ賞~40歳以下の若手対象)

応募方法 ●①JRPS研究助成申請 受付専用サイトよりご応募ください。

②JRPS研究助成申請 受付専用サイトでは、指定フォームに、研究代表者名(フリガナ、生年月日)、研究機関名、住所、電話番号、e-mailアドレス、研究題目、研究実施計画(1,200字以内)、研究計画と直接関係する業績目録を記入(直接入力)してください。

③関係する論文の別冊等、フォームに直接入力する以外の提出する資料は、すべてPDFファイルに変換したうえで、ファイルを応募サイトよりアップロードして提出してください。

締め切り ●2024年2月29日

選考方法 ●JRPS学術審査委員の審査に基づいて理事会で決定し、結果は2024年6月中に研究代表者にご連絡します。

学術審査委員長：三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 眼科学 教授 近藤峰生

お問い合わせ ●〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-4-10 加島ビル3階

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 事務局

Tel : 03-6261-0321 / Fax : 03-6268-9308 / e-mail : info@jrps.org

第27回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成審査結果のご報告

第27回JRPS研究助成は、JRPS学術審査委員の厳正な審査により、次の3件に決定いたしました(敬称略)。

[200万円]

万代道子(地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院)

「再生医療による黄斑錐体細胞による視機能再建に関する研究」

[100万円]

秋葉龍太郎(千葉大学大学院医学研究院眼科学)

「網膜中心窩における幹細胞由来網膜シート移植後の先端電子顕微鏡を用いた網膜回路リモデリング解析」

[ライオンズ賞 100万円]

相馬祥吾(京都府立医科大学)

「網膜色素変性症モデルラットにおける明暗視・形態視機能の経日評価」

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)

学会告知板

第 34 回 帝京弱視斜視研究会

日本眼科学会専門医制度生涯教育事業認定(認定事業番号 18953)

日本視能訓練士協会生涯教育制度事業認定(認定事業番号 0022)

日 時 ● 2023 年 10 月 3 日(火)19:00~21:00

会 場 ● 帝京大学板橋キャンパス 大学棟本館 209 教室

ホームページ ● <https://teikyo-ortho.com/>

演 題 ● 1. 在宅医療について(仮)

宮崎智代(ALSOK 介護株式会社, 国際医療福祉大学大学院)

2. 視能訓練士の役割～地域支援の業務～

林 弘美(帝京大学医療技術学部視能矯正学科)

3. 帝京大学医療技術学部視能矯正学科卒業研究発表

①試作したフィルタ式赤緑検査の測定精度検証

砂川紫音, 犬塚万結, 加藤 葵, 木下留里, 小島阿衣里, 西潟 舞

②ディスプレイの色温度変化による視機能への影響評価

橋爪くれあ, 青柳佑季, 野口陽香, 吉中瑠花

4. 症例検討会[オーガナイザー: 林 孝雄(帝京大学医療技術学部視能矯正学科)]

①内斜視の術後に不思議の国のアリス症候群が疑われた 1 例

阿部真梨奈(帝京大学医学部附属病院眼科)

② COVID-19 を先行感染とする Fisher 症候群の 1 例

赤塚美月(帝京大学医学部附属病院眼科)

担 当 ● 林 孝雄

帝京大学医療技術学部視能矯正学科

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2 丁目 11-1

Tel: 03-3964-1328 / Fax 03-3963-0303 / e-mail: ortho@med.teikyo-u.ac.jp

学会告知板

第 253 回 O.C.C. ご案内

日 時 ● 2023 年 10 月 21 日(土) 14:00~17:00

場 所 ● 第二吉本ビルディング

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 2 番 2 号

ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 8 階

テーマ ● 「網膜硝子体手術 update 2023」

連絡先 ● 大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

学会告知板

第 77 回日本臨床眼科学会

会 期 ●2023 年 10 月 6 日(金)～10 月 9 日(月・祝)

会 場 ●東京国際フォーラム/JP タワーホール&カンファレンス

学会長 ●大鹿哲郎(筑波大学医学医療系眼科)

副学会長 ●大原睦子(茨城県眼科医会)

プログラム委員長 ●白井智彦(国際医療福祉大学医学部眼科)

テーマ ●IMAGINE THE FUTURE～想像の向こうへ～

主管校 ●筑波大学医学医療系眼科

〒 305-8575 茨城県つくば市天久保 1-1-1

演題募集 ●演題募集は締め切りました。

参加登録 ●事前参加登録は締め切りました。

後期参加登録締め切り：2023 年 11 月 30 日(木) 正午

※今回の事前参加登録は、オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済(事前参加登録期間のみ)でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いませんのでご注意ください。

プログラム ●特別講演 1：近藤峰生(三重大)

特別講演 2：高橋政代(神戸アイセンター病院/ビジョンケア)

招待講演 1：Oliver Findl(Vienna Institute for Research in Ocular Surgery, a Karl Landsteiner Institute, Hanusch Hospital, Austria)

招待講演 2：落合陽一(筑波大・デジタルネイチャー開発研究センター)

シンポジウム：

IMAGINE THE FUTURE～来るべき眼科のミライを語ろう

IMAGINE THE FUTURE～眼科におけるアンメットニーズ

IMAGINE THE FUTURE～眼科研究の現状とミライ

IMAGINE THE FUTURE～白内障手術の問題点とミライ

※そのほかシンポジウムは、ホームページをご参照ください。

病医院運営プログラム：視覚障がい者の社会参画

ナーシングプログラム：コロナ禍におけるワークライフバランス

視能訓練士プログラム：白内障手術前後の視機能評価と管理～quality of vision(QOV)向上を目指して～

一般演題(講演・学術展示)、専門医制度講習会、屈折矯正手術講習会、オルソケラトロジー講習会、羊膜移植講習会、インストラクションコース、(一社)日本眼科医療機器協会併設機器展示、各種セミナー(モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル)、市民公開講座

※詳細は随時ホームページにて公開させていただきます。

ホームページ ●<https://www.congre.co.jp/77ringan/>

運営事務局 ●〒 103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング
株式会社コングレ

Tel：03-3510-3701 / Fax：03-3510-3702 / e-mail：77ringan@congre.co.jp

お問い合わせ等ありましたら、運営事務局までお問い合わせください。

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2023 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2024 年 4 月から 2025 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2023 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2024 年 2 月末以降に、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2024 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること
※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学 会 告 知 板

The 26th IRSJ(2023)第 22 回眼科臨床機器研究会 ジョイントセミナー

期 日 ●2023 年 11 月 11 日(土)

場 所 ●横浜シンポジア

〒 231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 2 番地 産業貿易センタービル 9 階

会 長 ●ジョイントセミナー：清水公也(山王病院アイセンター)

The 26th IRSJ(2023)：神谷和孝(北里大学・医療衛生)

第 22 回眼科臨床機器研究会：庄司信行(北里大学)

プログラム ●The 26th IRSJ(2023)

メインテーマ「Navigating Vision Improvement～眼鏡・CL の最新情報～」

オーガナイザー：川守田拓志(北里大学・医療衛生)

モデレーター：神谷和孝, 川守田拓志(北里大学・医療衛生)

「屈折矯正に必要な眼光学と眼鏡作製技能士」 魚里 博(東京眼鏡専門学校)

「コンタクトレンズによる老視矯正の今」 塩谷 浩(しおや眼科)

【アフタヌーンセミナー】(共催：千寿製薬株式会社)

「知っておきたい抗 VEGF 療法と医療経済の話」

座長：庄司信行(北里大学), 演者：柳 靖雄(横浜国立大学)

第 22 回眼科臨床機器研究会

【講演 I】「瞳孔計：ヒトミル」[モデレーター：龍井苑子(北里大学)]

1. 瞳孔と瞳孔計の歴史 前田史篤(新潟医療福祉大学)

2. 従来の瞳孔計とヒトミル 石川 均(北里大学・医療衛生)

3. 手持ち式両眼電子瞳孔計ヒトミル 中村 誠(神戸大学)

【講演 II】「近年の眼圧測定」[モデレーター：笠原正行(北里大学)]

1. アイケア ic200 手持眼圧計 徳田直人(聖マリアンナ医科大学)

2. アイケアホーム 2 の使用経験 齋藤雄太(昭和大学)

3. トリガーフィッシュの使用経験 中元兼二(日本医科大学)

参加登録 ●下記ホームページよりご登録ください。

<https://www.irsjws.com/>

事前登録締切日：2023 年 10 月 16 日(月)

会 費 ●事前登録

	医師・企業研究員	コメディカル
The 26th IRSJ(2023)	4,000 円	3,000 円
第 22 回眼科臨床機器研究会	4,000 円	3,000 円
2 学会共通	7,000 円	5,000 円

当日登録

	医師・企業研究員	コメディカル
The 26th IRSJ(2023)	5,000 円	4,000 円
第 22 回眼科臨床機器研究会	5,000 円	4,000 円
2 学会共通	9,000 円	7,000 円

連絡先 ●〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-4-7 スタッフルームタケムラ(有)内
ジョイントセミナー事務局

Tel：03-5287-3801 / Fax：03-5287-3802 / e-mail：rssympo@staffroom.jp

第 21 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その 6—」

期 日 ●2024 年 2 月 24 日(土) 14:45~18:15

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分

おことわり ●コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいは Zoom 開催に変更したり, 5 のワークショップが教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第, 案内させていただきます。

講 演 ●1. 癍痕期末熟児網膜症患者の視機能予後

遠藤高生(大阪母子医療センター)

2. 小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見—

白井久美(橋本市民病院)

3. 虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴

森本 壮(大阪大学)

4. 内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係

—手術量と手術効果は相関するのか?

横山 連(大阪総合医療センター)

5. ワークショップ: レチノスコピー

全メンバー(下記)

登録料 ●1,000 円(医師・非医師)

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)

(以上 18 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

事務局 ●森本 壮(大阪大学眼科, Tel: 06-6879-3456)